

悩み事、困り事、
お気軽にご相談下さい。
☎011-727-5143

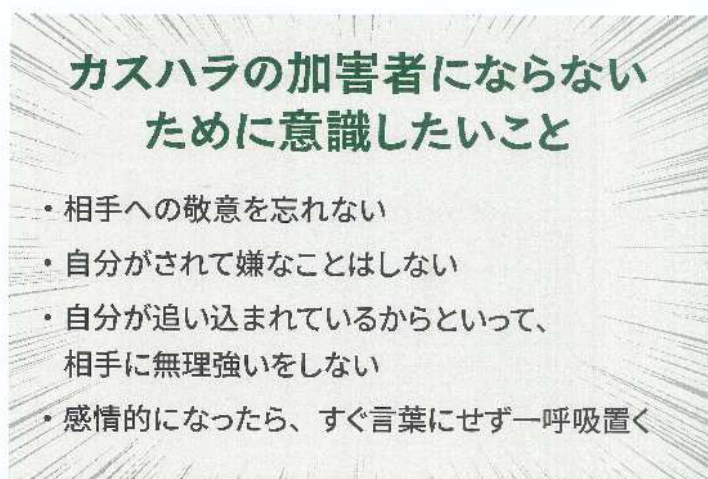
日本アシスト会計グループ **検索**

〒001-0031 札幌市北区北31条西4丁目1番2号
☎ 011-727-5143 FAX 011-727-9081

取引先への、その言動

カスハラになっていませんか？

親しい間柄だと思って頼み事をしたり、つい感情的な一言を口にしたりという言動が、
無意識のうちに「カスハラ」に該当しているかもしれません。日頃の取引先への振る舞いを見つめ直してみましょう。



耳寄り情報

顧客等からの正当な「意見・要望」なのか。それとも、無理難題を押し付けられたり、本来のサービスとは無関係の理不尽な要求をされたりする「カスハラ」なのか…。その「線引き」は、どのように判断すればよいのかを解説します。

意見・要望とカスハラとの「境界線」を動画でCheck! →



「褒め言葉」にもマナーあり!

褒め言葉は相手との関係を良くするきっかけになる一方、使い方を誤ると不快感を与えることもあります。相手への配慮に欠けてしまう「NGな褒め方」を確認しましょう。



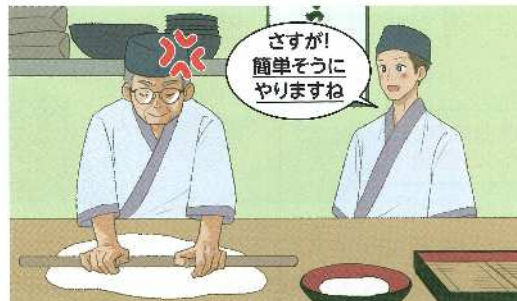
●上から目線の言動

「普通にすごいですね」「ちゃんとしてますね」など、自分が“評価者”であるかのようなコメントは、生意気な印象を与えてしまいます。



●年齢に触れる

年齢を引き合いに出した褒め言葉は、無意識であっても偏見を含む表現として受け取られることがあります。



●努力や苦勞を軽く扱う

相手が積み重ねた技術や苦勞を「サクッとこなしている」など、簡単な作業かのように評することは、敬意を欠いた失礼な発言となります。



●距離感を誤ったフランクさ

「やばい」「ハンパない」などの相手との距離感を誤った褒め言葉は、侮辱と捉えられかねません。親しくても最低限の敬意は払いましょう。

耳寄り情報

相手を褒めているつもり言葉でも、見下したような態度や皮肉が含まれていれば、「**慥慥無礼**」と受け取られるおそれがあります。そう捉えられないように、目上の人を称える際にも適切な表現を知っておきましょう。

「慥慥無礼」にならない褒め方を動画でCheck! →

